

分野ごとの取組みの状況

分野	主な課題	20年度までの取組みの状況	21年度以降の取り組み方針等
予防	たばこ対策	(1) 禁煙週間中の普及啓発キャンペーンの実施 (県HP, ラジオでの啓発, 懸垂幕, ポスターの啓示等), 母子手帳配布時の禁煙教育 (2) 健康生活応援店(禁煙・分煙)の取組み	(1) 県医師会・県歯科医師会・県薬剤会と連携した禁煙活動の取組みを充実・強化
	生活習慣病対策	(1) 県民の健康づくり推進体制の構築 (2) 全県的な健康づくりキャンペーンの展開	(1)(2) 地域や企業での取組が推進されるよう, 「ひろしま健康づくり県民運動」の推進体制の強化やテーマ・分野の拡大
	肝炎対策	(1) 検診体制の充実 (2) 要診療者への保健指導体制 (3) 肝疾患診療体制の整備	(1) 市町・保健所の肝炎ウイルス検査に加え, 医療機関委託無料検査を実施 (2) 保健指導者・養成研修会を実施 (3) 肝疾患診療連携拠点病院を選定し, 肝疾患診療支援ネットワーク体制を整備, IFN公費助成制度を開始
早期発見(がん検診)	がん検診の受診促進	(1) 職域におけるがん検診の実態調査の実施(H20年度) (2) がん検診情報を「広島がんネット」へ掲載, 乳がん検診普及啓発キャンペーン(啓発用ポスター作成, 自己検診DVD配布), 体験型乳がん検診の実施 (3) 国保特別調整交付金を活用した受診率向上の取組	(1) 受診の実態を把握するため, 検診機関等の実態調査の検討 (2) H20年度実施した実態調査を踏まえ, 職域での受診向上対策を検討 (3) 国保特別調整交付金の活用を継続
	精度向上及び均てん化	(1) 市町における検診精度管理の向上 (2) 検診実施機関における精度管理体制の構築 (3) 検診従事者の育成	(1) がん検診データ管理システム等により市町の検診精度管理の状況を把握, 受診結果を把握する仕組みの検討 (2) 「乳腺疾患(検診・精密検査)地域連携パス」の導入促進, 乳がん検診結果・精密検査結果報告書の標準様式の作成検討 (3) 乳がん検診従事者養成研修を継続実施
医療提供体制	医療提供体制の確保及び医療連携の推進	(1) がん診療連携拠点病院の体制充実 (2) 医療連携体制の構築	(1) がん医療ネットワークの構築推進や拠点病院の指定更新等を踏まえた新たながん医療提供体制の構築 (2) 乳がん医療ネットワークの運営 ・均てん化の推進(術後治療連携パスの導入促進, 症例検討や講習会等の実施) ・肺がん医療ネットワークの構築
	専門医の養成・確保	(1) 拠点病院等での専門医等の確保 (2) 研修等による人材育成	(1) がん関係認定看護師等の養成支援(がん看護エキスパートナース養成事業) (2) 乳がん専門医養成プログラム及び研修体制の検討, 拠点病院による地域の医師等に対する研修の実施
緩和ケア	緩和ケア及び在宅医療提供体制の整備	(1) 施設における緩和ケア提供体制(病棟, 緩和ケアチーム)の充実 (2) 在宅医療提供体制の整備	(1) 緩和ケアに関する研修の実施等を通じて, 地域での施設・在宅緩和ケア提供体制の構築推進 (2) 「地域緩和ケアコーディネーター」「デイホスピス」の拡充・継続実施, 地域資源等の実態調査の実施
	緩和ケアに関わる人材育成	(1) 緩和ケア支援センターによる研修 (2) すべての医師に対する緩和ケア研修の実施	(1) 専門研修の開催回数の増加, 新たな研修コースの新設など研修体制の充実・強化 (2) すべての医師に対する緩和ケア研修の継続実施
情報提供・相談支援等	がん医療等にかかわる情報の提供の推進	(1) がんに関する様々な情報が提供される仕組みの整備 (2) 情報を一元的に入手できる場所の提供 (3) 統一的な公開基準に基づく拠点病院の治療成績(5年生存率)の公表	(1), (2) 拠点病院における情報提供体制の充実・強化, 「広島がんネット」掲載情報の充実等 (3) 治療成績(5年生存率)の統一的な公表基準策定のための検討, 準備作業の実施等
	患者・家族への相談対応	(1) 相談支援センター相談員の質の向上 (2) がん患者等が主体的に関わる相談窓口の設置, 患者サロンの設置	(1) 国立がんセンターが開催する相談員研修の受講(すべての拠点病院で修了者を配置) (2) がん経験者が対応する相談窓口「がん患者フレンドコール」を開設(H20年10月)。拠点病院, 患者団体での患者サロンの設置
がん登録	(1) 協力医療機関の拡大など登録漏れの減少による登録データの精度向上 (2) 遡り調査や生存確認調査の実施による精度向上及び5年生存率の算定 (3) 拠点病院における「院内がん登録」の推進	(1) 広島市地域がん登録とのデータの相互利用の検討, 登録実務者に対する研修の実施, 乳がん医療ネットワーク構築による協力医療機関の拡大 (2) 地域がん登録における遡り調査の実施 (3) 拠点病院での院内がん登録に基づく5年生存率算定のための基準作りの検討	(1) 広島市との地域がん登録資料相互利用協定の締結, 登録実務者に対する研修の継続実施等 (2) 遡り調査の継続実施(対象範囲の拡大), 5年生存率算定に向けた体制整備 (3) 拠点病院での5年生存率の算定, 公表に向けた基準策定のための検討, 準備作業の実施等